

令和7年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	K.CATフォーラム	事業経緯	継 続	実施体制	協 賛	担当所属	金沢支所
事業名 (大項目)	専門的知識・技術の普及・伝承に関する事業	分類名 (中項目)	講習・講座・セミナー事業			事業区分	講座、セミナー、育成

1. 事業目的

本事業は、日頃から金沢のまちづくりに関わる学識者、経済人、行政などが一個人として立場を離れた中で集まり、専門的・多角的な視点から、金沢の都市と交通のあり方について、その方向性や施策を行政に提言、市民への提案・啓発を行うことを目的に開催する。

2. 事業実施体制

主 催:K.CAT(金沢の都市と交通を考える会)
協 賛:(一社)北陸地域づくり協会
後 援:金沢市

3. 事業実施概要

◆第24回 K.CATフォーラム
テーマ:香林坊・片町界隈の未来を考える
～「表通り・裏通り、昼・夜、ハレ・ケ」のこれから～
日 時:令和7年11月29日(土) 13:00～17:30
場 所:金沢学生のまち市民交流館
プログラム:
・開会・挨拶・主旨説明・基準情報説明
・現地調査・ワークショップ～ディスカッション(6グループ)
・発表・コメント・総評
参加者:一般参加35、K.CATメンバー23 計58名

4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

K.CAT(金沢の都市と交通を考える会)は平成10年12月に発足し、フォーラムをこれまで24回開催してきた。毎回テーマは異なるが、公共交通、自転車、北陸新幹線、歴史文化遺産、広域連携、観光、コンパクトシティ、地方創生など、地方都市が抱える課題に対応したものが多く。
会のメンバーは、大学教授などの学識者をはじめ、経済人、国・県・市の行政担当者、建設コンサルタントなどであり、まさに産学官が一体となって、金沢の都市と交通について提言しており、このようなネットワークはたいへん貴重である。
参加者にとって都市計画や交通についての知識が深まることはもとより、職種の垣根を超えた交流機会の創出、国や自治体の施策立案にもつながり、有益な取り組みとなっている。



現地調査(まち歩き)



ワークショップ



金沢河川国道事務所長よりコメントP